

MINAMI MADDO

2024.6. No.46



独立行政法人 国立病院機構
大阪南医療センター

大阪南医療センター 循環器疾患センター



胸背部痛、呼吸困難、動悸等
循環器疾患が疑われる際には
緊急対応連絡先へご連絡ください。

24時間緊急対応（ハートコール）

直通 TEL : 0721-53-3200



Instagramはこちら ▶



LINEはこちら ▶



地域連携クリティカルパス

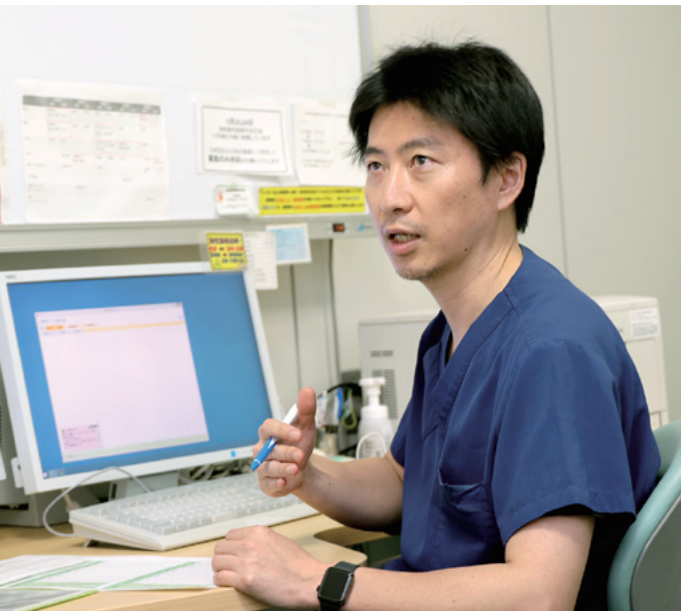
地域連携クリティカルパスとは、患者さんの状態に応じて、適切な医療機関等で、切れ目なく、良質な医療を効率的かつ安全、適正に提供するための診療計画のことで、関係する機関すべてでこの診療計画が共有されています。あらかじめ診療内容を患者さんやご家族に提示して説明することにより、安心して医療を受けていただくことができます。



乳腺外科医長 藤岡大也

地域連携クリティカルパス導入のメリット

- 長い待ち時間や通院時間の短縮による負担軽減になります。
- 複数の医師による診察により、異常の早期発見やきめ細やかな対応が望めます。
- 地域の先生方に慢性疾患の診察を継続していただくことができます。



外科医師 木村正道

地域連携クリティカルパスは、パスの導入が患者さんの療養生活や診療方針に合っているかどうかを検討し、利用する方が良いと判断した場合にお勧めします。患者さんやご家族とも十分に相談しながら、運用を進めます。途中で中止することもかまいません。もし、投薬治療中に体調不良や副作用が生じた場合は、大阪南医療センターへの救急受診が可能です。

がん地域連携パス

当院は、地域がん診療連携拠点病院として、地域の先生方との適切な役割分担による診療連携協力体制を構築しています。その取り組みの一つにがん地域連携パスがあります。がん地域連携パスを利用してがん診療を行った場合、月1回に限り「がん治療連携指導料」を算定することが可能となります。ただし、がん治療連携指導料を算定するにあたっては、厚生労働省が示す施設基準を届出しておく必要があります。連携していただける医療機関の皆様におかれましては、当院から連携医療機関の施設基準の届出手続きを行いますので、大阪南医療センター地域医療連携室までお申し出ください。



地域から信頼される大阪南医療センターを目指して

南河内二次医療圏の中核病院として、そして元より国立病院機構の病院として、私たちは地域から信頼される病院を目指しています。そのためにも、私たちは積極的に病院の外へ足を運び、地域の医療関係の皆様と顔を合わせて情報交換を行い、市民の方々に向けて医療・健康情報を発信していくことが大切だと考えています。また、今年度は地域の先生方と大々的に交流できるイベントの開催も検討しております。開催の折にはぜひご参加ください。今後とも当院の地域医療連携へのご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

